

分野名	老年	科目名	老年看護学概論	
単位数	1	授業時間数	30	
開講年次	1	開講期間	通年	
担当教員	専任講師、兼任講師			
担当教員名				
目的	高齢者が健康や疾病・障害の程度にかかわらず、その人らしい生活が送れるよう、QOLを重視した看護が実施できるように必要な基礎的知識・態度を身につける。			
目標	<ol style="list-style-type: none"> 1. 老年期にある対象の特徴を述べる。 2. 加齢に伴う心身の変化の特徴について説明する。 3. 加齢に伴う心身の変化への思いを表現する。 4. 高齢者の豊かな暮らしをもたらす支援を述べる。 5. 高齢者をとりまく社会の動向から、保健医療福祉のケアシステムおよび看護の役割を述べる。 6. 災害時の高齢者の看護を述べる。 7. 高齢者の価値観・人生観を尊重する態度を表現する。 8. 老いと死についての思いを述べる。 			
成績評価の方法と基準	※成績評価については、各方法が評価全体に占める割合(%)を示す 単位認定試験90%、レポート10%			
使用テキスト・教材	ナーシング・グラフィカ老年看護学①高齢者の健康と障害 (株)メディカ出版 2022. ナーシング・グラフィカ老年看護学②高齢者の看護の実践 (株)メディカ出版 2022. 基礎看護学技術第8版 医学書院 2020. ストレングスモデル実践活用術 医学書院. 老年看護学に関するDVD			
履修にあたっての留意点	<ul style="list-style-type: none"> ・学習内容に該当するテキストを熟読しておくこと ・学習は計画的に進めること ・高齢者に関するニュース、社会的背景に関心を持つこと ・身近にいる高齢者との関わりをもち、高齢者の理解を深めること 			
No	学習内容	学習方法	担当教員	担当教員名
1.	老年期にある対象の特徴 加齢と老化 老年期とは 発達課題・発達段階	講義 レポート	専任講師	
2.	老年期にある対象の特徴 加齢に伴う変化(高齢者疑似体験)	演習 GW	専任講師	
3.	老年期にある対象の特徴 加齢に伴う変化 身体的側面の変化	講義	兼任講師	
4.	老年期にある対象の特徴 加齢に伴う変化 心理的側面・社会的側面の変化	講義	兼任講師	
5.	高齢者を取り巻く社会 高齢化の変遷、高齢者のいる世帯	講義	専任講師	
6.	高齢者を取り巻く社会 高齢者の健康状況、社会生活への影響	講義	専任講師	
7.	老年看護の基本 老年看護とは、老年看護を構成する要素、老年看護実践の特徴、老年看護での理論・概念の活用	講義	兼任講師	
8.	老年看護の場および機能と役割 医療機関での看護の役割	講義	兼任講師	
9.	保健医療福祉の動向① 地域包括ケアシステムと多様な生活の場における看護	講義 DVD レポート	専任講師	
10.	保健医療福祉の動向② 社会資源、介護保険サービス	講義	専任講師	
11.	高齢者と災害看護 高齢者特有のリスクとリスクマネジメント	講義	専任講師	
12.	老年看護の動向と課題 高齢社会における倫理的問題①高齢者のイメージ 差別 虐待 身体拘束	講義 GW	専任講師	
13.	老年看護の動向と課題 高齢社会における倫理的問題②高齢者のイメージ 差別 虐待 身体拘束	講義 GW レポート	専任講師	
14.	エンドオブライフケア エンドオブライフケアの概念 「生ききる」ことを支えるケア 意思決定への支援	講義、DVD	兼任講師	
15.	単位認定試験		専任講師 兼任講師	
16.				

分野名	老年	科目名	老年看護学方法論 I	
単位数	1	授業時間数	30	
開講年次	2	開講期間	通年	
担当教員	専任講師、兼任講師			
担当教員名				
目的	高齢者の日常生活の自立と健康段階に応じた看護を実施するために必要な基礎的知識・技術・態度を身につける。			
目標	<ol style="list-style-type: none"> 1. 高齢者の身体・生活リズム回復のための援助の特徴を述べる。 2. 高齢者の身体・生活リズム回復のための援助を体験する。 3. 高齢者の日常生活拡大への援助の重要性を述べる。 4. 高齢者の日常生活拡大への援助を体験する。 5. 高齢者に起こりやすい症状と看護を述べる。 6. 治療を受ける高齢者の特徴と看護を述べる。 7. 高齢者を尊重する態度を表現する。 			
成績評価の方法と基準	※成績評価については、各方法が評価全体に占める割合(%)を示す 単位認定試験100%			
使用テキスト・教材	ナーシンググラフィカ老年看護学②高齢者看護の実践メディカ出版, ナーシンググラフィカ老年看護学①高齢者の健康と障害メディカ出版, 基礎看護学技術Ⅱ第9版医学書院, 老年看護せんぶガイド プチナース臨時増刊号 照林社, 写真でわかる高齢者ケアアドバンス インターメディカ, ほか高齢者を対象にした援助技術に関連した参考書 DVD・動画			
履修にあたっての留意点	<ul style="list-style-type: none"> ・テキストを事前に熟読しておくこと ・事前、事後学習に取り組むこと ・授業内で取り組んだ国家試験の過去問題についての振り返りを行うこと ・授業内容を振り返り、授業のポイント、学びをまとめること ・演習には、積極的に参加すること ・高齢者に関するニュースに関心をもつこと ・身近にいる高齢者との関わりもち、高齢者の理解を深めること 			
No	学習内容	学習方法	担当教員	担当教員名
1.	生活機能を整えるための援助 食生活への援助・老化による食生活の変化 摂食・嚥下過程のアセスメント・高齢者の食生活への援助	講義	専任講師	
2.	生活機能を整えるための援助 食生活への援助 ①嚥下体操、②寒冷刺激法、③とろみ食作り、④食事介助	講義・演習	専任講師	
3.	生活機能を整えるための援助 3清潔への援助 ・高齢者の清潔に影響する因子・清潔への援助	講義	専任講師	
4.	生活機能を整えるための援助 食生活への援助 ・非経口的栄養摂取法(経鼻胃チューブの挿入・確認と注入方法)	講義・演習	専任講師	
5.	生活機能を整えるための援助 排泄への援助 ・高齢者の排泄障害、排泄障害への援助	講義	専任講師	
6.	生活機能を整えるための援助 排泄への援助 ・オムツ装着援助(紙オムツ使用時の援助)	講義	専任講師	
7.	生活機能を整えるための援助 4生活リズムへの援助 ・生活リズム、休息と睡眠	講義	専任講師	
8.	生活機能を整えるための援助 4生活リズムへの援助 ・運動/レクリエーション	講義・演習	専任講師	
9.	日常生活拡大への援助 日常生活能力のアセスメントと援助	講義	兼任講師	
10.	日常生活拡大への援助 転倒リスクのアセスメントと援助方法、	講義	兼任講師	
11.	高齢者に起こりやすい症状と看護 精神活動に関連する症状と看護、感覚機能に関連する症状と看護	講義	兼任講師	
12.	高齢者に起こりやすい症状と看護 外皮系に関連する症状と看護、循環に関連する症状と看護	講義	兼任講師	
13.	治療に伴う看護 薬物療法時の看護	講義	兼任講師	
14.	治療に伴う看護 手術療法時の看護	講義	兼任講師	
15.	単位修得試験			
16.				

分野名	老年	科目名	老年看護学方法論Ⅱ	
単位数	2	授業時間数	30	
開講年次	2	開講期間	通年	
担当教員	専任講師、兼任講師			
担当教員名				
目的	病と共に生きる高齢者、終末期にある高齢者の看護を実施するために必要な基礎的知識・技術・態度を身につける。			
目標	<ol style="list-style-type: none"> 1. 高齢者に起こりやすい疾患と看護を述べる。 2. 高齢者の特徴をふまえたアセスメントができる。 3. 高齢者の看護に必要な援助技術を実施する。 4. 終末期にある高齢者の看護を述べる。 5. 老年期にあるさまざまな対象とその家族を尊重した態度を表現する。 			
成績評価の方法と基準	※成績評価については、各方法が評価全体に占める割合(%)を示す 単位認定試験80%、課題(看護過程・レポート)20%			
使用テキスト・教材	看護過程を使ったヘンダーソン看護論の実践 第4版 ヌーヴェルヒロカワ、ナーシング・グラフィカ老年看護学①高齢者の健康と障害(株)メディカ出版、ナーシング・グラフィカ老年看護学②高齢者の看護の実践(株)メディカ出版、基礎看護学技術第8版 医学書院、看護の為に人間発達学 第5版 医学書院、ストレングスモデル実践活用術 医学書院、高齢者看護に関するDVD			
履修にあたっての留意点	<ul style="list-style-type: none"> ・学習内容に該当するテキストを熟読しておくこと ・演習課題は計画的に進めること ・グループワークには積極的に参加すること ・高齢者に関するニュースに関心を持つこと 			
No	学習内容	学習方法	担当教員	担当教員名
1.	高齢者の特徴をふまえた事例の展開 事例展開演習① 高齢者の特徴をいかした看護過程の考え方、事例：脳梗塞を患った高齢者	講義 演習	専任講師	
2.	高齢者の特徴をふまえた事例の展開 事例展開演習②	演習 演習(GW)	専任講師	
3.	高齢者の特徴をふまえた事例の展開 事例展開演習③	演習 演習(GW)	専任講師	
4.	高齢者の特徴をふまえた事例の展開 事例展開演習④	演習 演習(GW)	専任講師	
5.	高齢者の特徴をふまえた事例の展開 事例展開演習⑤	講義 演習(GW)	専任講師	
6.	高齢者の看護に必要な援助 片麻痺のある患者の移乗・移動動作への援助	演習 GW	専任講師	
7.	高齢者に起こりやすい疾患と看護 脳血管疾患を患った高齢者の看護	講義	専任講師	
8.	高齢者に起こりやすい疾患と看護 認知症を患った高齢者の看護①	講義 GW	専任講師	
9.	認知症を患った高齢者の看護② パーソン・センタード・ケア、リアリティオリエンテーション、ユマニチュード、社会資源	講義 GW	専任講師	
10.	高齢者に起こりやすい疾患と看護 認知症を患った高齢者の看護③	講義	兼任講師	
11.	高齢者に起こりやすい疾患と看護 骨粗しょう症を患った高齢者の看護、大腿骨近位部骨折で手術を受ける高齢者の看護	講義	専任講師	
12.	高齢者に起こりやすい疾患と看護 パーキンソン病を患った高齢者の看護	講義	専任講師	
13.	高齢者に起こりやすい疾患と看護 心不全を患った高齢者の看護 入退院を繰り返す高齢者の看護	講義 GW	専任講師	
14.	終末期にある高齢者の看護 エンゼルケア	講義 DVD	専任講師	
15.	単位認定試験		専任講師	
16.				